



日本共産党 区議会議員
Japanese Communist Party

週刊区政報告
ニュース

2016年11月13日 No. 276



twitter
@andotaisaku

安藤たい作

バックナンバー さるのつぶやき 検索

11/3 後援会旅行は、山中湖で富士山と紅葉を楽しみ、石和温泉でほっこりし、勝沼ワインの試飲を満喫。白石都議も夫婦で4台のバスを巡り。お疲れ様でした。

「（影響は）基準の範囲内」「（被害）予見しない」と無責任答弁

品川区は羽田新ルート被害を認めて反対を

この夏に国が2020年実施に向け予算措置を強行、品川を低空飛行する羽田新ルート計画への反対の声は益々広がっています。10月19日、区議会決算特別委総括質疑にて、共産党は区に反対表明を求め質問しました。

「影響は基準内」と被害だと認めず、共産・なかつか区議は、騒音や落下物、大気汚染など「住環境の悪化が公害だと考えないのか」と質問。区は重く受け止めると言いつつも騒音については「基準の範囲内」、落下物については「予め予見を持たず防止策を重ねる」と繰り返し、最後まで被害と認めませんでした。新ルートによる環境悪化すら認めず、落下物については予見もしないとは無責任です。落下物の予測は難しく、成田でもH27年度で5件発生。この被害を認めたら都心の新ルートの提案そのものが成り立たなくなる、国の顔色を窺っているのか。

現行の海上ルートの堅持こそ唯一の対策 反対表明と計画撤回を区は求めよう

理不尽な事ですが、現状では飛行ルートの変更にあたり地元自治体の合意や了解を得なくてはいけない法律上・制度上の縛りはありません。つまり、反対表明をしなければ、計画に賛成することと同じ。計画に反対し撤回を求めるべきです。

総括質疑では、ネット、維新・無所属も新ルート問題で質問。運動を拡げ、更に議会、行政を動かしていきましょう。

「影響は基準内」と被害だと認めず、共産・なかつか区議は、騒音や落下物、大気汚染など「住環境の悪化が公害だと考えないのか」と質問。区は重く受け止めると言いつつも騒音については「基準の範囲内」、落下物については「予め予見を持たず防止策を重ねる」と繰り返し、最後まで被害と認めませんでした。新ルートによる環境悪化すら認めず、落下物については予見もしないとは無責任です。落下物の予測は難しく、成田でもH27年度で5件発生。この被害を認めたら都心の新ルートの提案そのものが成り立たなくなる、国の顔色を窺っているのか。

現行の海上ルートの堅持こそ唯一の対策 反対表明と計画撤回を区は求めよう

理不尽な事ですが、現状では飛行ルートの変更にあたり地元自治体の合意や了解を得なくてはいけない法律上・制度上の縛りはありません。つまり、反対表明をしなければ、計画に賛成することと同じ。計画に反対し撤回を求めるべきです。

総括質疑では、ネット、維新・無所属も新ルート問題で質問。運動を拡げ、更に議会、行政を動かしていきましょう。

この夏に国が2020年実施に向け予算措置を強行、品川を低空飛行する羽田新ルート計画への反対の声は益々広がっています。10月19日、区議会決算特別委総括質疑にて、共産党は区に反対表明を求め質問しました。



(上)「羽田増便による低空飛行に反対する品川区民の会」結成一周年の報告集會に77人。共産、生活者ネットそれぞれ都議と区議が挨拶(10/29) / (右) 会の区役所前宣伝(11/8)



羽田新ルート問題の「かべ新聞」ができました

掲示のご協力をお願いします。

ご希望の方はお気軽にお声がけ下さい。

5742-6818
(控室)



ニュースへのご感想をお寄せください

FAX 3778-3088
taisakuando19740217@gmail.com

当ニュースをお住まいのまわりにポスティングして頂ける方を募集しています。ご連絡下さい!

活動報告

学習会「精神障がい者の『暮らす』と『働く』を支える」

松沢病院勤務時代に障害者雇用支援を始め、現在も第一線で活動する末安民生氏(日本精神科看護協会会長)が講演。病気を治そうとするのではなくその人の生きにくさを軽減する事が大切、との言葉が印象的でした。精神障がい者家族会かもめ会が主催(11/7)



太子堂の修復型防災まちづくりの現地見学
ポケットパーク、通り抜け道路、学校プールの再利用水のせせらぎのある緑道、地区計画による6m道路、雨水タンクと井戸とバケツを用意した公園。粘り強い話し合いで住民参加で防災まちづくりを進めている代表の方の努力に感動。区画整理・都市再開発対策全国研究集会の主催。(11/7)



医療と介護 学習会

主催：医療と介護をよくする会

講師：谷本諭(日本共産党政策委員会)

報告：白石たみお(都議会議員)

鈴木ひろ子(区議会議員)

安倍政権による社会保障第改悪を許さない！
たたかひの展望を学びます

催物
あ・ん・ない

11/19(土) 午前10時～ 中小企業センター 2階大講習室

相談はいつでもお気軽に。

【TEL】5742-6818(控室)

もしくは 3491-3230(事務所)



生活、医療、
介護、保育、住宅、
マンション紛争、
労働相談など、まずはお気軽
にご相談ください

毎週**火曜日**
午後1時～夜5時は
生活相談会

毎月**第3火曜日**
午後6:30～8:30は
弁護士を迎えての
無料法律相談会
主催：共産党品川地区委員会

次回は
11/15(火)



いずれも会場は【安藤たい作事務所】
西品川3-16-3 電話/Fax3491-3230

**安藤たい作
プロフィール**

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。在学時に共産党に入党。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2015年、4年ぶりに復帰。家族、妻・二女。